

西都原考古博物館少年団

宮崎県立西都原考古博物館少年団は、体験活動を通して古代の人々の生活や知恵を学び、考古学に関する興味・関心、文化財の保存と活用についての意識を高めることを主な目的に、活動します。

年間を通しての活動内容は、古代生活体験館でのものづくりや体験が主となります。

活動テーマは、「古代のくらしを楽しく学ぼう」です。県内の小・中学生が団員として6月から毎月1回、計9回の活動をします。以下、活動の様子を紹介します。

第3回「魚を捕まえて食べよう！」 令和5年8月26日(土)

今回は魚を捕獲・調理・実食を体験しました。魚は鮎です。川魚に触るのも初めて、食べるのも初めてという団員もいました。手掴み・網など自分で考えた方法で捕まえ、串を打ち、塩を振り、熾火で焼き上げ食べました。美味しいという感想も多かったです。見る・聴く・触る・匂う・味わうを一度に体験できました。夏ならではの体験となりました。



魚つかみ



串打ち



おき火で焼く



いただきます！

第2回「考古学って楽しい！」 令和5年7月29日(土)

今回は少年団・体験講座同時開催で「考古学って楽しい！—古墳について調べよう—」を実施しました。古墳について座学した後、粘土で古墳を作りました。3段で作られた前方後円墳です。葺石として砂利も貼り付けました。余った粘土で埴輪を作る団員もおりました。夏休みの課題にも使える工作にもなったかと思います。



第1回「結団式・博物館を探検しよう！」 令和5年6月25日(日)

博物館1階の多目的ホールで「結団式」を行いました。本年度は30組36名（結団式の出席者は33名）で活動していきます！

式の後には、バックヤードツアーとして展示室や収蔵庫、保存処理室を見学しました。

コロナ禍の中、感染症拡大防止対策等で活動に制限が多くなりますが、思い出に残る1年間にするべく職員一同頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



結団式



館内見学（収蔵庫・金属製品）



館内見学（展示室）



館内見学（保存処理室）